

## 夏の作業に注意しましょう！

熱中症・ハチ刺され

## 熱中症の予防

！日ごろの健康管理が熱中症予防の第一歩

- ・体温や血圧を測定して**体調を確認**
- ・朝ごはんを食べる

！暑さを避ける、湿度が高い時も要注意

暑い時間帯を避けて活動する、帽子・日傘、日陰を利用、エアコンの活用

！のどが渴く前から、こまめに水分補給（スポーツドリンクなど）

30分ごとにコップ1~2杯程度を飲みましょう。汗をかいた時は**塩分**も補給！作業中はこまめに**休憩をとる**、通気性の良い服装、保冷剤・氷などによる冷却

！作業中は、お互いの健康状態に留意し、声を掛け合う。

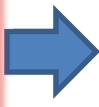
睡眠不足や前日の深酒、朝食抜きは熱中症の危険が高まります!!  
体調が悪い時は活動を控えましょう！



## 熱中症の症状と対処法

軽 症

めまい  
立ちくらみ  
汗が止まらない  
筋肉のけいれん

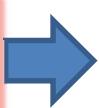


●いったん作業を離れる  
●水分・塩分・糖分補給  
●涼しい場所へ移動、安静  
●からだを冷やす。衣服をゆるめる。  
(首回り、わきの下、足の付け根)



中 等 度

頭痛  
体がだるい  
吐き気



※上記の処置をしても改善しない時は  
●医療機関を受診  
または救急車を呼ぶ！  
病院に運ぶまでは一人にしない。



重 症

言動がおかしい  
自力で水が飲めない  
体温が高い  
意識がない



すぐに救急車を呼ぶ！





## ハチ刺され 応急処置

転倒事故の危険あり！

すぐに作業を止める！

ハチ毒は水溶性のため口で吸うと危険！

安全な場所に逃げる！

尿をかけてはダメ！アンモニアは効果なし

毒を水で洗い流す！針が残っていれば抜く！

ぬれたタオルなどで冷やす！



30分程度 安静にする！



局所の痒み・痛みのみで体調に変化がない時は、虫刺されの薬を塗る

全身の痒み、倦怠感、息苦しい時はすぐ受診！すぐ救急車！

ハチに刺されないために

万が一に備えて殺虫剤を携行！

- ハチの巣がある所に近づかない。
- ハチを見たら、頭を低くして静かに逃げる。
- 長袖、長ズボン、手袋、防蜂網などで肌の露出を避ける。  
ハチに最も刺されやすいのは、腕や手、顔、頭部の露出部分。
- ハチは黒いものを攻撃する習性があるので、髪は帽子で隠し、白っぽい服を着るようにする。
- ハチは臭いや音の刺激で興奮すると人を刺すので、香水やヘアトニックは使わず、大きな音をたてないようにする。
- ハチがいそうな場所でジュースを飲んだり、果物を食べたりしない。